

## 令和7年度 上石神井小学校避難拠点訓練について

### 1. 避難拠点の目的

避難拠点とは練馬区独自の組織で、区内の小・中学校 99カ所が指定されており、大災害が発生した際、区および学校とその地域の「避難拠点運営連絡会」（地域住民団体＋PTA＋民生児童委員で構成）が協力して、自宅に住めなくなった区民（避難者）の受け入れを行うものです。

### 2. 訓練実施日時

令和8年2月14日（土） 9時00分～11時30分

### 3. 今回の訓練概要

- ①昨年度に引き続き、6年生の土曜日授業の一環として訓練を実施しました。  
（6年生、4クラス118名が3班に分かれて参加）
- ②訓練内容：6年生に以下の訓練体験をしていただき、将来の災害時の人材育成を図る目的で実施しました。
  - ①仮設トイレの見学・体験、備蓄倉庫見学、炊き出し訓練見学（校庭）
  - ②AEDの操作訓練（図書室）
  - ③避難所体験（体育館）
- ③参加人員：6年生118名、練馬区避難拠点要員8名、運営連絡会（町会・PTA）30名、上石神井地域包括支援センター1名、合計157名が参加しました。
- ④当石神井会から、以下の5名が参加しました。
  - ・【物資配給・給食部】和久井幹雄、今井節子、田村陽子、
  - ・【庶務情報部】鈴木芳子
  - ・【避難誘導・救護部】長野仁子

以上



【α米炊き出し訓練】



【仮設トイレの体験】